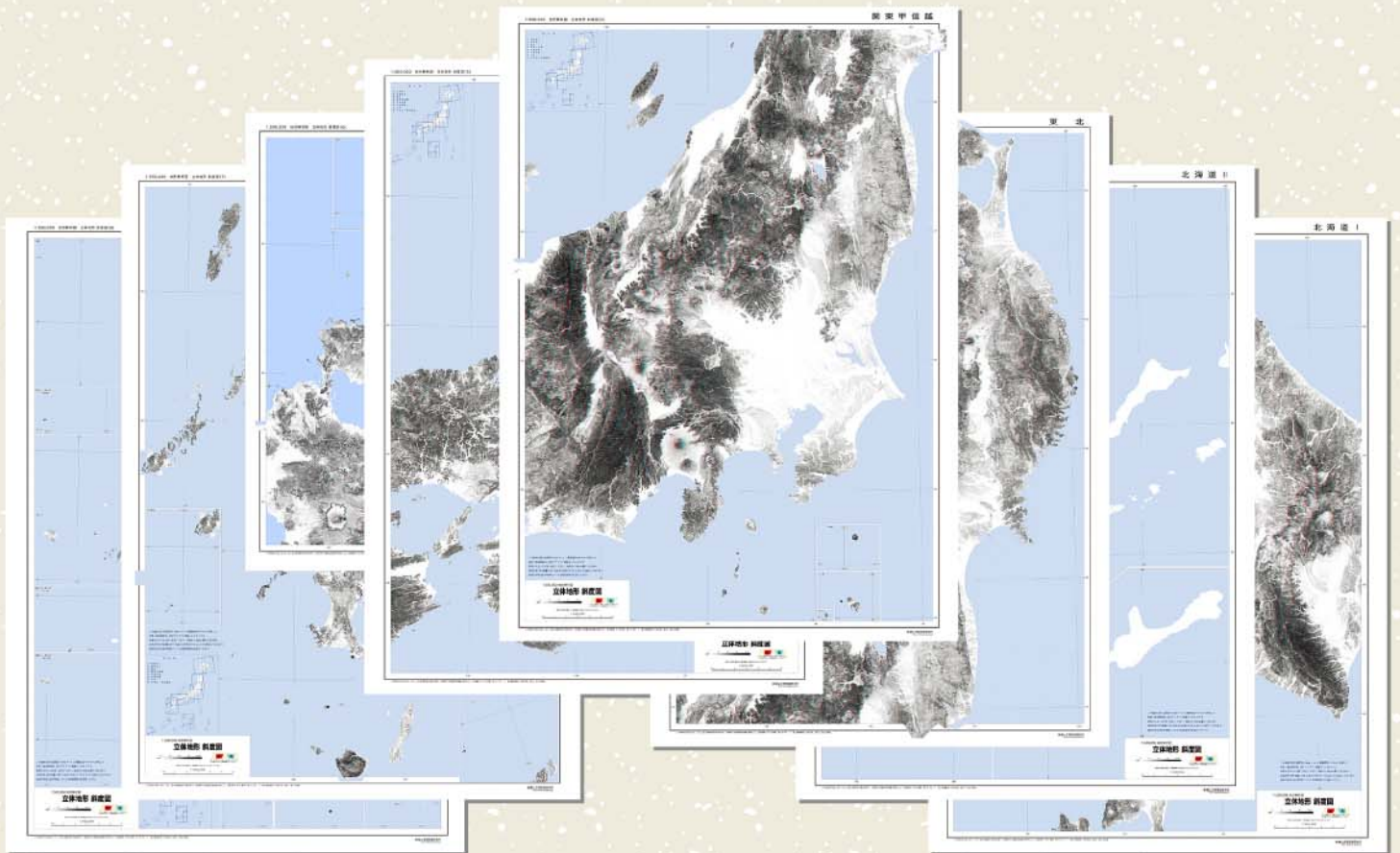


全国立体地形 斜度図 (50万分の1)

本地図は、国土地理院の10mメッシュ数値標高モデルから作成した縮尺50万分の1の斜度(地表傾斜角)図を正射投影のアナグリフ画像としたもので、8図葉から構成されています。また垂直倍率(水平距離に対する高さの倍率)は、紙面から60cm離れて見た時に7となるように設定してあります。



■本地図を見た人々の感想

- ◎地形のtextureをきめ細かく表現し、地形の美しさを見事に表現している。
- ◎わかりやすい、現地に行かなくても、地形の様子が目に浮かぶ。
- ◎立体視による地形起伏と斜度の濃淡模様の組み合わせが絶妙である。斜度が地形を解釈するための重要な要素であることがわかる。
- ◎狭い日本列島が、こんなにも複雑な地質構造を持っていたのか。
- ◎「ニルスのふしぎな旅」のニルスになったような感じです。がちょうモルテンの背中に乗って空を飛んで、故郷の様子を上から眺めている感じがします。実体鏡による立体視では、こういった広域的な眺めはなかなかつかめません。
- ◎分野の異なる大勢の専門家が集まって、いろいろ議論できることはとても有意義です。私のような地形専門外の間人が、地形学の人たちと話をすると、こんなにも地形の見方が違うのかと、目から鱗の感じでした。

～日本の地形のさらなる理解のために～

全国セット価格:12,000円(税別)

(株)横山空間情報研究所

<http://www.yg-space.jp/>